

「高校生、島田の仕事を探る！」は、島田市内4校の生徒が地域の企業等取材して、魅力を探るラジオ番組です。取材の様子をFM島田（g-sky76.5）にて放送します！！

笠間発條 株式会社 を取材しました！



工場内にて仕事取材、写真中央の機械でバネが製造されています。

会社の事業について教えてください

聞き馴染みがないかもしれませんが、社名にある「発條」とは「バネやゼンマイ」のことで、いろいろなバネを製造しています。ボールペンの中にあるようなよく見かける小さくて細いバネや、エアバッグのコネクタに使われるバネなど、お客様の要望に応じてオリジナルの形で作っています。当社だけが作っている製品がほとんどです。



バネはどのように作っていますか？

当社が得意としている小さいバネは、機械で人の手を使わずに作っています。機械で自動的に不良品を振り分けられるので、品質も保証されています。板状の金属を加工した「板バネ」の場合は、作りたい形専用の金型を使って作っています。金型を作る技術が会社の技術としてお客様に認められています。

笠間発條 株式会社
住 所：島田市旗指 2921-1

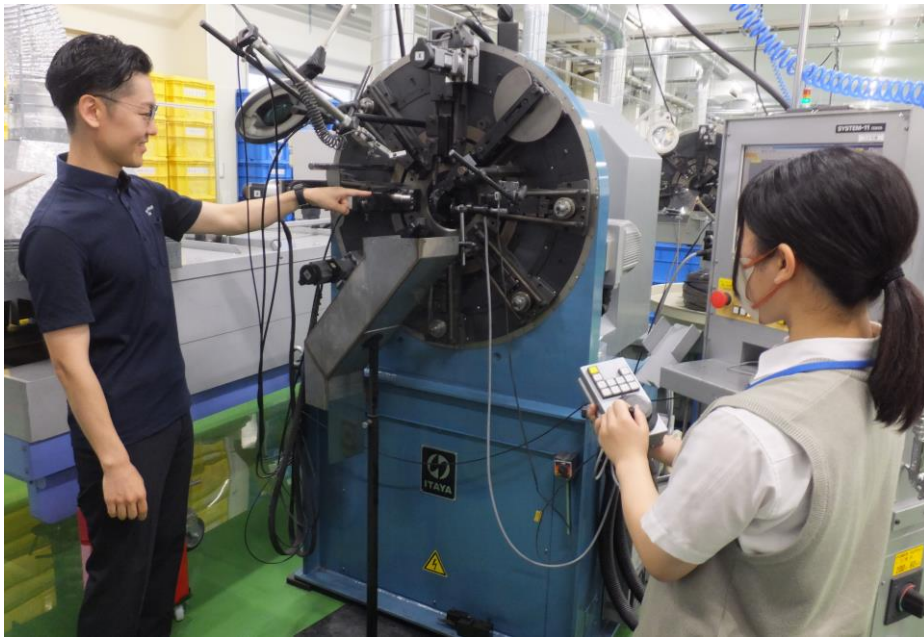
こんなことを探りました（質問：高校生、回答：笠間発條 株式会社）

質問：作っているバネはどのような形をどれくらいの数作っていますか？

回答：バネの形は千差万別です。お客様から要望があった形で作るので、決まった形はありません。年間で約1,000種類のバネを製造しています。形や大きさによって数は変わりますが、長さ15mmくらいの小さいバネなら1時間に約12,000個、1日8時間で約100,000個を製造します。

質問：板バネはどのようなところで使われていますか？

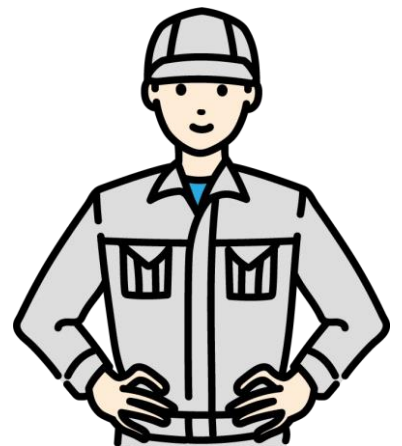
回答：照明器具や自動車部品、冷蔵庫、エアコンなどに使われています。



「ねじりコイルバネ」を手作りする工程を体験。手元のリモコンを回すと機械が動いて、真ん中でバネが作られていきます。

取材の感想

大きな機械を使って今まで見たことがない形や用途のバネをオリジナルで作っているのがすごい。バネを作る体験では、今まで大きな機械を自分で動かす機会はなかったので楽しい。バネひとつひとつが重要な部品で、エアバッグなどの人の命にもかかわるものにも使われていて人の想いがこもっていると感じた。



g-sky76.5
FM SHIMADA

FM島田で取材の様子を放送します！
また、島田市公式ホームページで過去の音声を配信しています。ぜひ、聞いてください！

次回の放送日時は、8月24日（木）9:00～、13:30～、19:05～
27日（日）10:00～



インターネット放送



市公式HP